

プラグギング計

プラグギング計 ぷらっぎんぐけい

高速増殖炉などの原子炉冷却材に使用されるナトリウム等液体金属の不純物濃度の管理のために使用される不純物濃度測定装置である。液体金属の不純物濃度は温度上昇とともに上昇し、温度が低下すると余分の不純物は析出する性質を利用する。プラグギング計の配管系にオリフィス板を取り付ける。オリフィス板の小さな穴から流出する液体金属は、オリフィス部の温度を下げることによって、オリフィスに不純物を析出し流量が減少する。予め、オリフィス部の流量と分析によって不純物濃度の関係を求めておけば、オリフィス部の温度と流量の関係から不純物濃度が求められる。

<登録年月>

1998年02月
